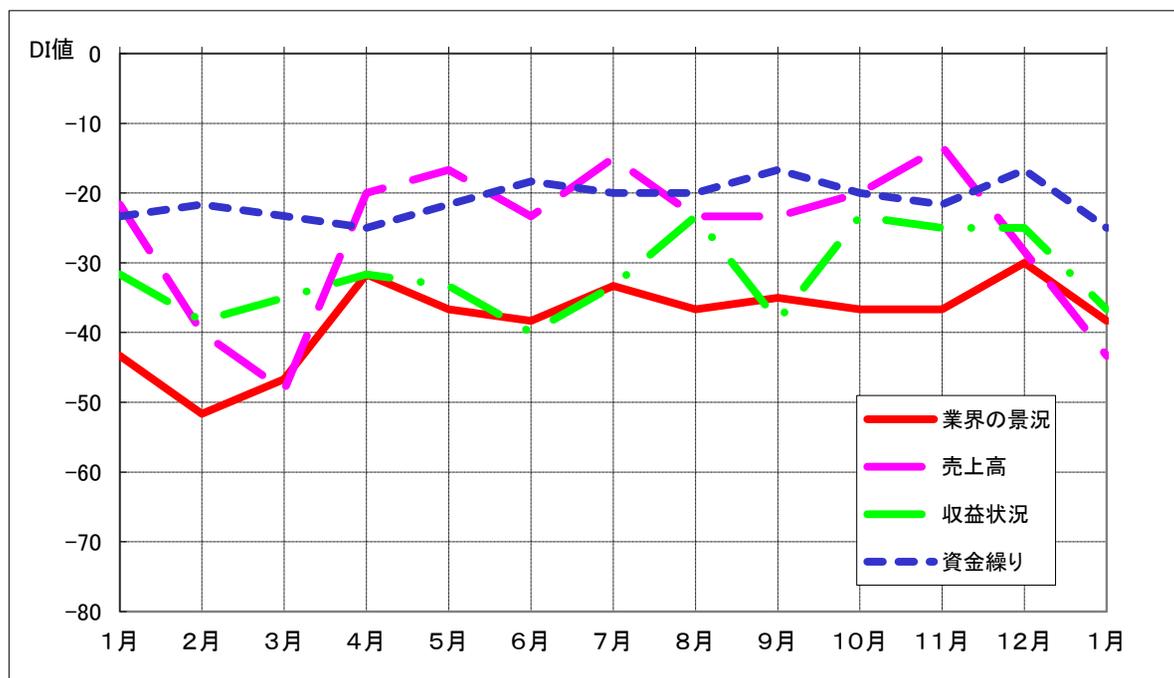


## 業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成24年1月～平成25年1月

単位:ポイント



	H24												H25
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
業界の景況	-43.3	-51.7	-46.7	-31.7	-36.7	-38.3	-33.3	-36.7	-35.0	-36.7	-36.7	-30.0	-38.3
売上高	-21.7	-40.0	-48.3	-20.0	-16.7	-23.3	-15.0	-23.3	-23.3	-20.0	-13.3	-28.3	-43.3
収益状況	-31.7	-38.3	-35.0	-31.7	-33.3	-40.0	-33.3	-23.3	-38.3	-23.3	-25.0	-25.0	-36.7
資金繰り	-23.3	-21.7	-23.3	-25.0	-21.7	-18.3	-20.0	-20.0	-16.7	-20.0	-21.7	-16.7	-25.0

○1月のDI値は前月と比べ、全項目で悪化した。「業界の景況」DI値は8.3ポイント、「売上高」DI値は15ポイント、「収益状況」DI値は11.7ポイント、「資金繰り」DI値は8.3ポイントそれぞれ悪化した。前年同月と比べると、「業界の景況」DI値は5ポイント改善したが、「売上高」DI値は21.6ポイント、「収益状況」DI値は5ポイント、「資金繰り」DI値は1.7ポイントそれぞれ悪化した。製造業においては、受注量が全般に低調であり、短納期への対応の苦慮が見られる。非製造業においては、降雪や寒気等の影響により、初売り等のイベントが盛り上がり欠け、売上の振るわない状況が見られる。総体としては、円安による資材やガソリン価格等の高騰を懸念する声が多く、先行きの不透明感が隠せない状況となっている。

○組合の特記事項からは、製造業では、金属製品製造業から、受注量が不安定の中、生産活動は低調のままで良くなる兆しはほど遠いとの声が、機械器具製造業からは、円安による材料・副資材の高騰が心配であるとの声が出ている。非製造業では、商店街から、初売りは全体的に不調との声が、貨物軽自動車運送業からは、株高・円安による株主企業の業績好転に期待する一方、ガソリン価格の高止まりを懸念するとの声が出ている。また、行政庁・中央会に対する要望として、親会社のみならず組合員企業に対して仕事量が満遍なく増加するように指導を望む声や雇用調整助成金制度の充実を望む声等があった。